

## (特非) グラウンドワーク三島

# ふるさとの自然と湧水地を守れ！富士山・境川・大湧水公園エコロジーアップ事業

イベントの  
延べ参加者数 414人

駆除した外来植物  
や竹、間伐木の量 3杯  
/2tトラック

活動の全体目標  
に対する達成度 30%



ワンデイチャレンジでの土羽水路づくり

### ◆成果と工夫したポイント

- 成果** 約8,500m<sup>2</sup>ある境川・清住緑地のうち、維持管理の手が届いていなかったところを中心に、約3,500m<sup>2</sup>の草刈りや外来植物の除去、湿地林の間伐、放置竹林の伐採といった環境改善、リニューアル作業が実現した。
- 工夫** 愛護会は地元の高齢者が中心であるため、地域内外の高校・大学生など、若者へ参加を積極的に呼び掛けた。

### 課題

境川・清住緑地は、豊かな自然を有する緑地公園だが、近年、生物多様性の低下や愛護会（維持管理組織）の高齢化、公園範囲拡大に際した構想策定といった課題を抱えている。

### 活動内容

①生態系の現況を把握するための環境基礎調査の実施。②新たな公園のコンセプトや現状における課題を検討するワークショップの開催。③環境改善活動を実践するワンデイチャレンジの開催。④地元の親子や学生を対象とした自然観察会の開催。⑤情報発信を行うためのホームページ作成。⑥自然観察会や保全活動の指導を担うことのできるインストラクターを養成する講座の開催。⑦住民主体による維持管理を促進するためのマニュアル作成。



ワンデイチャレンジ実施後の  
境川・清住緑地

### 今後の課題

愛護会組織の発展のためにも、地元の住民をもっと活動に巻き込んでいきたい。そのために、情報発信基盤の整備や、現場での目に見える改善といった成果をあげ、地域の関心を引く工夫を取り入れていく必要がある。